

## アカデミック・ハラスメントの事例

1. 学習・研究活動妨害（教育・研究機関における正当な活動を直接的・間接的に妨害すること。）
2. 卒業・進級妨害（学生等の進級・卒業・修了を正当な理由なく認めないこと。また正当な理由なく単位を与えないこと。）
3. 選択権の侵害（就職・進学を妨害すること。）
4. 指導義務の放棄、指導上の差別（職務上の義務である研究指導や教育を怠ること。また指導下にある学生等や部下を差別的に扱うこと。）
5. 不当な経済的負担の強制（本来研究費等から支出すべきものを、学生等や部下の自費で負担させる行為など。）
6. 研究成果の搾取（研究論文の著書を決める国際的ルールを破ること。アイデアの盗用など。）
7. 精神的虐待（本人がその場に居るか否かにかかわらず、学生等や部下を傷つけるネガティブな言動を行うこと。発奮させる手段としても不適切な場合がある。）
8. 暴力（殴る、蹴る行為。酒席で暴力を振る行為。）
9. 誹謗、中傷（虚偽のうわさを流す、言いふらす行為など。）
10. 不適切な環境下での指導の強制（必要のない深夜、徹夜、休日指導等の強要。他人の目の行き届かない状況での個人指導など。）
11. 権力の乱用
  - ・ 不当な規則の強制      - 例：アルバイト禁止、「○○とは一切口をきくな」など -
  - ・ 不正・不法行為の強要      - 例：研究データの捏造・改ざんの強要など -
  - ・ その他      - プライベートな行動に付き合うことの強制。送り迎えの強要など -
12. プライバシー侵害（必要以上にプライベートを知ろうとしたり、プライベートなことに介入しようとしたりすること）
13. その他、学生等一般に対する蔑視、侮蔑的な言動